

Club

traveler

2017年 秋号

DREAM
PLAN
GO

MARKING A MILESTONE

ヒルトン・グランド・バケーションズ
25年の歩み

PLUS

テーマパーク大好きファミリーが行く
オーランド1WEEK PLAN

ホリデーシーズンにぴったり
洋酒が香る大人のカップケーキ




Hilton
Grand Vacations

CLUBTRAVELERJAPAN.COM



英国王室ゆかりの城が多く立ち並び、
風光明媚な景色が楽しめるスコットラ
ンドのロイヤル・ディーサイド。そのほとり
に佇むヒルトン・グランド・バケーション
ズ・クラブ・アット・クレイゲンダロック・
スイーツは、かつてヴィクトリア朝の
カントリー・ハウスでもあった格調高い
リゾートです。エリザベス女王とエディン
バラ公の夏の避暑地としても知られる
バルモラル城を訪れて、優雅な王室気分
を味わってみませんか。



秋のバケーションにおすすめのリゾートはありますか？
コメントや写真をfeedback@clubtravelerjapan.comまでお送りください。

特集



History in the Making

ヒルトン・グランド・バケーションズ、
25年の歩み

22

A SPECIAL THANK-YOU TO CLUB MEMBERS WHO SENT CLUB TRAVELER THEIR VACATION IMAGES, WHICH APPEAR THROUGHOUT THE ISSUE.
COVER: GUILLE FAINGOLD/STOCKSY (POLAROID)
THIS PAGE, AT RIGHT: PAVEL KUZMIN/TWENTY20
INSIDE BACK COVER: FROM TOP: COURTESY OF HAWAII TOURISM AUTHORITY;
COURTESY OF HILTON GRAND VACATIONS; DANITA DELMONT/OFFSET.COM
BACK COVER: FRANCESCO VANINETTI/ROBERT HARDING

Dream

- 3 憧れの場所へ**
サンディエゴ
- 4 イベント情報**
心温まる思い出を作り
- 5 おすすめリスト**
絶景に架かる建築美
世界の名橋5選
- 6 世界の絶景**
ニューヨークを輝かせる特別な夕陽
マンハッタンヘンジ
- 8 世界遺産紀行**
白川郷

Plan

- 9 プランを描く**
ラスベガス・バケーションの
真の魅力を聞いてみました
- 10 スマートスタイル**
最高の雪を堪能するための
最新ツール&ウェア
- 11 空の旅**
メジャーエアラインに聞く
ラグジュアリーな機内の過ごし方
- 12 リゾートスタイル**
テーマパーク大好きファミリーが行く
オーランド1WEEK PLAN
- 14 フード&ドリンク**
ホリデーシーズンにぴったり
洋酒が香る大人のカップケーキ
- 15 子供と一緒に**
子供連れでも安心な
渡航先を選ぶポイントとは?
- 16 次の旅へ**
次のバケーションの計画を立てましょう

Go

- 17 旅を楽しむ**
熱帯雨林が生み出す神秘と出会う
九州最南端の楽園、屋久島
- 18 シティ・ライフ**
クイーンズタウンの「夏」に飛び込む
- 19 音楽探訪**
世界が熱視線を送るジャズ最前線の地
- 20 至福の国内リゾート**
ホテルハーヴェスト
秋・冬クラブポイントキャンペーン



旅のヒント

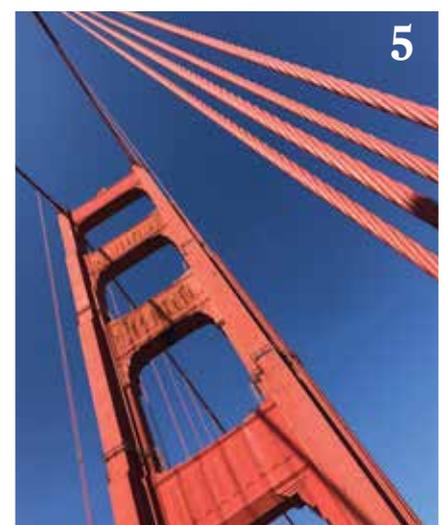
フライトをより快適に過ごすには、服の素材選びも大切です。肌触りのいい綿素材や、ポリエステル・ナイロンなど吸湿性の高い素材の服を着て、心地よい空の旅を楽しみましょう。

Club

- 27 クラブ情報**
年間管理費のお支払いも
クラブウェブサイトが便利です
- 28 クラブからのお知らせ**
心躍るバケーションのために
- 29 皆様のご意見**
クラブメンバーの皆様からの嬉しい声
- 30 RCIエクステンジ**
紅葉と美食に酔う

Grand Finale

- 32 思い出のバケーション**
自転車でハワイ散策



クラブメンバーの皆様へ



2017年も終わりが近づいてきました。クラブメンバーの皆様は、今年もご家族と一緒に素敵なバケーションを過ごされたことと思います。

今年はヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブにとって、とても価値ある1年でした。私達のリゾートを常に最高の状態に保ち、クラブメンバー様に最適な時間を提供し続けるリゾートチームには、感謝してもしきれません。こうしたスタッフの努力とクラブメンバー様のご意見によって、リゾートは驚くべき評価を獲得し続けてきました。ホノルルのチームは年間評価で素晴らしい結果を挙げ、クラブの中でもトップリゾートの仲間入りを果たしました。

このような既存リゾートの維持と改善に加えて、ハワイではザ・グランド・アイランダー・バイ・ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブのオープン、オーランドではラス・パルメラス、ア・ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブのプールエリア拡大なども実現しました。他にも、現在計画を進めている新しいリゾートも複数あり、皆様にご紹介できる日が待ちきれません。

25周年を祝うにあたって、これまでの24年間ヒルトン・グランド・バケーションズが成長を続けてきた事実も一緒に祝いたいと思います。ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブは過去24年と比べて、現在もっとも素晴らしい状況にあるのです。私達は主要リゾートの強化を続けながら、新たなリゾートの開発とクラブメンバー様の特典を充実させることで、皆様により良いバケーションをご提供できるように努めて参ります。これからもどうか、皆様のご意見をお寄せください。

次の25年間で私達とクラブメンバーの皆様が、どんな素晴らしい場所へ辿り着けるのか、今からとても楽しみです。

どうぞ良い旅を！



スタン・ソロカ
チーフ・カスタマー・オフィサー

Hilton Grand Vacations Club

6355 MetroWest Boulevard, Suite 180
Orlando, Florida 32835 USA

クラブトラベラーは、ヒルトン・グランド・バケーションズにより発行され、ヒルトン・グランド・バケーションズのクラブメンバー様に配布されています。
© 2017 ヒルトン・グランド・バケーションズ・カンパニー®
ヒルトン・グランド・バケーションズ®、およびヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ®はヒルトン・インターナショナル・ホールディング・コーポレーションの登録商標であり、ヒルトン・グランド・バケーションズ・カンパニーはその利用許可を得ています。
特定の不動産物件は、不動産管理契約に従ってヒルトン・グランド・バケーションズの名前の下で運営されています。
ヒルトンは第三者の開発業者・販売者による表明には一切責任を持ちません。

eニュースレター人気記事ランキング

クラブトラベラーでは、毎月eニュースレターを発行しています。その中で、2017年もっとも人気があった記事は「クラブの新たな改良点をご案内」でした。

- 1 クラブの新たな改良点をご案内
- 2 ザ・グランド・アイランダー
ご宿泊 クラブメンバー様 インタビュー
- 3 ザ・グランド・アイランダー
現地フォトレポート！
- 4 羽田からハワイ島へ、
直行便ならもっと身近に
- 5 お手持ちのポイントを使用して
もっと上質なバケーションを
- 6 神秘の楽園を思う存分体感できる、
沖縄の新リゾート

✉ ご意見をお寄せください！

今回の記事はいかがですか？
クラブトラベラーへのご意見・ご感想をお待ちしています。
feedback@clubtravelerjapan.com まで
お気軽にEメールをお送りください。

Dream

憧れの場所へ

西海岸の美しい夕陽を浴びて サンディエゴをドライブ

カリフォルニア州最南端の街、サンディエゴ。見晴らしの良い海岸線に降り注ぐ太陽が訪れた人を陽気に迎えてくれます。「レンタカーでサンディエゴのダウンタウンとコロナド半島を結ぶコロナドブリッジを渡りたいですね。全長3.4kmの絶景ドライブを楽しみたいです。コロナドビーチで遊んだ後は、コロナド・ブルーイング・カンパニーで世界一に輝いたクラフトビールを味わいたいです」と、クラブメンバーの川口様がお話してくださいました。サンディエゴに行くならカールスバッド・シーポイント・リゾートがおすすです。太平洋とハイウェイ101を一望できる海岸沿いに位置し、サンディエゴの中心地までのアクセスも良好です。

リゾートの詳細情報、またはご予約を希望の方は、クラブウェブサイトで「リゾートコレクション」の「カリフォルニア」を選択してください。

03



心温まる 思い出を 作りに

それまで知らなかった街の表情に出会える、心沸き立つイベントが世界各国で開催中です。



熱海海上花火大会

日本／静岡県 2017年12月10日、12月17日、2018年1月14日、2月12日

1952年にスタートした歴史ある花火大会。大会のハイライトとなる大空中ナイアガラは、スターマイン（速射連発花火）が会場全体から打ち上がり、大スケールの音と光を体感できます。三方を山に囲まれたすり鉢状の熱海湾で打ち上げられるため、スタジアムのように音が反響し、その迫力は桁違いです。花火を楽しんだ後は、会場から車で10分ほどの距離にあるホテルハーヴェスト熱海伊豆山でご宿泊はいかがでしょう。大会当日は、クラブポイントキャンペーン（P20）中で嬉しい特典もあります。

コナ・ブリューワーズ・フェスティバル

アメリカ／ハワイ州ハワイ島 2018年3月10日

ハワイ島カイルア・コナ地区にあるコートヤード・キング・カメ

ハメハ・コナ・ビーチ・ホテルで開催されるビールの祭典。ハワイやアメリカ本土の醸造所による約70種類以上のビールに合わせ、地元ハワイ島の人気レストランのグルメも登場する、美味尽くしのイベントです。ムードを盛り上げる、フラショーやハワイアンミュージックライブも開催されます。入場はチケット制で、2017年12月中旬頃から公式サイト [konabrewersfestival.com] [英語] にて発売予定です。



ヴェネツィア・カーニバル

イタリア／ヴェネツィア 2018年2月3日～13日

水の都・ヴェネツィア本島で行われる、世界一有名な mascarade（仮面舞踏会）。12世紀の戦勝祝いが起源とされ、18世紀頃に栄華を極めますが、ヴェネツィア共和国が減じると同時にカーニバルは取り止めに。しかし1979年に復活し、現在では約300万人が訪れる世界的イベントとなりました。このカーニバルは旅行者でも気軽に参加できるのが魅力。衣装は現地調達
の他、レンタルショップもあるので、色鮮やかな衣装を身にまとうって妖艶な世界に迷い込んでみましょう。



ホノルル・フェスティバル

アメリカ／ハワイ州オアフ島 2018年3月9日～11日

日本とハワイ、太平洋地域の文化交流を目的に行われる、ハワイ最大の文化交流イベント。アラモアナ・センターやコンベンションセンターを会場に、ステージパフォーマンスの他、100以上の展示・実演の体験ブースで、国や人種を越えた交流が行われます。最終日には、カラカウア通りで行われるグランド・パレード、ラストを飾る日本三大花火の1つ、長岡花火でホノルルの街が興奮と感動に包まれます。

絶景に架かる建築美 世界の名橋5選

古来より人々の生活に欠かせない水上の交通路・橋。
重要なインフラストラクチャーでもあるこの建築物は、それそのものの
芸術性も高く評価されています。一枚の絵画のような絶景を生み出す、
世界の名橋を巡ってみましょう。

「インターナショナルオレンジ」
と呼ばれる美しい朱色は、東京
タワーの塗装にも使われてい
ます。

1 ゴールデン・ゲート・ブリッジ (カリフォルニア州)

1930年代に建設された、世界的に有名な観光スポット。見る者を圧倒する
壮大なスケール感はアメリカ建築の象徴ともされており、日本の瀬戸大橋と
は姉妹橋になっています。鮮やかな朱色が目を引く吊り橋をゆっくり歩きな
がら、きらきらと輝くサンフランシスコ湾を眺めましょう。

2. 伊良部大橋(沖縄県宮古島)

2015年1月に開通した伊良部大橋は、
宮古島と伊良部島を結ぶ海上の橋。
コバルトブルーの海に向かってまっ
すぐ伸びる道がどこまでも続いてい
きそうな絶景です。世界屈指の透明
度を誇る海を見渡しながら、美しい
景色を堪能しましょう。



3. シドニー・ハーバー・ブリッジ(オーストラリア)

シドニー港に架かるアーチ橋で、「コートハンガー」の
愛称で親しまれる街のシンボル。勇気のある方は、橋
桁を登って高さ440フィート(約134m)の頂上を目指
す「ブリッジクライム」ツアーに挑戦してみたいかが
ですか?スリリングな道のりの先には、遮るもの
のない大パノラマが待っています。



4. エラスムス橋(オランダ)

その美しさから「スワン」の名でも知ら
れる橋。ケーブルの張られた高さ456
フィート(約139m)の鉄塔が佇むさ
まは、オーケストラのハープを思わせ
ます。ニューウェ・マース川のリバーク
ルーズで、そのたおやかな姿を水面か
ら楽しんでみませんか。



5. ミヨウ橋(フランス)

フランス南部のタルン川渓谷に架かる
ミヨウ橋は、1,125フィート(約343m)
の高さを誇る世界一高い橋として知られ
ています。田園風景の上空にそびえる
7つの主塔がケーブルを張る姿は、まるで
優雅な帆船のよう。ビジターセンターや
展望台からその姿を眺めてみましょう。





PICK UP

ウエスト57ストリート・バイ・ヒルトン・クラブがある57丁目は、マンハッタンヘンジが楽しめる密かな人気スポットです。当日、正面玄関を出たら、できるだけ東に向かって移動するのが美しい夕陽に出会うコツです。2018年のマンハッタンヘンジは、5月28日（月）と7月12日（木）にあたるため、週末予約時の半分のレートで宿泊できるお得な平日（月～木）ポイント数をご利用いただけます。

ニューヨークを輝かせる特別な夕陽
マンハッタンヘンジ

Manhattan



henge

イギリス国民がストーンヘンジを愛するように、ニュー Yorker はマンハッタンヘンジという珍しい現象を愛しています。碁盤目状の通りを持つマンハッタンには、1年に2度、夏至を挟んで夕陽が通りをまっすぐに染め上げる日があります。マンハッタンヘンジが起こる瞬間、観光客やタクシードライバー、そして普段は足早に歩くニュー Yorker がしばし足を止めます。それは、まるで時が止まったような神秘的な光景です。午後8時10分頃にミッドタウンの東側へ集まった人々は、高層ビル群の谷間に沈んでいく夕陽を眺めながら、いつもと変わらない夏の夜が、魔法の時間になる瞬間に立ち会います。

日本の原風景に 魅せられて 白川郷

かやぶき屋根が美しい合掌造りの家屋、田んぼのあぜ道、豊かな水路。

白川郷には、今もなお、古き良き日本の伝統が息づいています。

かやぶき屋根が白く染まり、集落全体が雪化粧する冬。家屋に温かな明かりが灯り、1年で一番山里らしい姿を見ることができる季節です。

岐阜県北部、かつて秘境と言われた庄川流域の集落「白川郷」。日本古来の建築様式である合掌造りの家屋が現存し、「生活の場」として機能していること。この希有な景観が評価され、1995年、世界文化遺産に登録されました。観光のハイライトは、114棟の合掌造りの家屋が残る荻町地区です。町の中心には江戸時代に名主や番所役人を務めた名家「和田家」が鎮座。築年数は300年を超え、地区最大規模の堂々たる風格です。合掌造りの特徴でもある急勾配のかやぶき屋根は、豪雪時の積雪を緩和するなどさまざまな利点があるそうです。この日本人の知恵と技が生み出した造りに、ドイツの著名な建築家ブルーノ・タウトは「建築学上合理的であり、かつ論理的である」と絶賛。世界も認めた日本の偉観です。

白川郷を満喫したら、情緒あふれる城下町、飛騨古川まで足を延ばしてみましょう。平安京の建築にも従事したと言われるほど高い技術をもつ飛騨の匠達。町をゆっくりと散策すれば、出格子や玄関戸など随所に彼らの技を見つけられるはず。散策後は、旅館「飛騨亭花扇」の温泉で汗を流し、選りすぐりの飛騨牛に舌鼓を。もっと湯巡りを楽しみたい方は、奥飛騨温泉郷もおおすすめです。豊かな自然に包まれた「奥飛騨ガーデンホテル焼岳」は、国内唯一の超深層水温泉を含む、全12種の湯船を完備。12~3月下旬は雪や氷像がライトアップされ、より一層幻想的なひとときを過ごすことができます。

山の木々が色づく秋。11月2日~5日は「合掌造り民家園」の紅葉をライトアップ。10月下旬~11月上旬は年に1度の防火訓練「一斉放水」が行われ、集落一帯が水のカーテンに覆われる光景は圧巻です。



かやぶき屋根と桜のコラボレーションが美しい春。集落の至る所で桜を目にすることができ、特に国の重要文化財に指定されている明善寺は桜の名所として有名です。

Plan

プランを描く

約1億8000年前の砂漠で石灰化した砂丘が、レッド・ロック・キャニオンの切り立つ絶壁を生み出しました。

ラスベガス・バケーションの 真の魅力を聞いてみました

ラスベガスのバケーションと聞いてまず思い浮かべるのは、ネオン輝くきらびやかな街の風景だという方も多いのではないのでしょうか。しかし、あらゆる人々に感動を巻き起こすネバダ砂漠の美しさこそ、ラスベガスの真の魅力なのです。皆様にもっとも長く愛されてきたクラブリゾート、ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ・アット・ザ・フラミンゴのリゾート・ディレクター、リサ・アスディキアンに、ラスベガスの中心地からたった15マイル（約24km）の距離にあるレッド・ロック・キャニオン国立保護区の魅力を尋ねました。

「ネオンがきらめくラスベガスの中心地からほんのわずかな距離だけで、こんなにも手付かずの自然を見ることができるなんて誰が想像するでしょう？レッド・ロック・キャニオンでは、サイクリング、ハイキング、乗馬をはじめ、あらゆるアクティビティが体験できます。赤い岩山がそびえ立つレッド・ロック・キャニオンの絶景を、ドライブしながら眺めるだけでも

訪れる価値があります。特に人気のアクティビティはバードウォッチング。ルビーキクイタダキ、ホシワキアカトウヒチョウやクーパー・ハイタカなどの美しい野鳥達が観察できます。さらに珍しい種類のトカゲやカエルも見られる他、レッド・ロックの最南端と最北端では、野生の馬と出会うこともあります。

レッド・ロック・キャニオンにはさまざまなレベルの方に応じたハイキングコースがあります。お子様連れには、洞窟の壁面に刻まれた彫刻や、美しい滝を見ることができるロスト・クリーク・グロットコースがぴったり。もっと上級者の方には、レッド・ロック・キャニオンを存分にお楽しみいただけるカリコ・タンクスコースがおすすめです。ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ・アット・ザ・フラミンゴの売店では、ハイキングの必需品であるドリンク、栄養補助食品や日焼け止めなどを全て揃えることができます。楽しいハイキングにぴったりの軽食もご用意しています」



スマートスタイル



最高の雪を堪能するための最新ツール&ウェア

ゲレンデで注目の最新ウェアラブルデバイスとウェアをご紹介します。

全てを備えたガジェット

ガーミン(GARMIN)のマルチスマートウォッチ「フェニックス5S」は、気圧計、高度計、コンパスの他、GPSナビゲーションも搭載、10気圧防水機能でゲレンデでのあらゆるアクティビティの記録が可能です。さらに、Eメールやテキストの送受信、消費カロリーや睡眠パターンの記録にも対応しています。

■garmin.co.jp

注目の高性能スノーゴーグル

防曇レンズをお探しなら、まずはスミス(SMITH)の「I/OXエリート・ターボ・ファン」を試してみましょう。簡単に取り外しできる調光レンズは、周囲の明るさの変化に迅速に適応します。さらに、ゴーグル内の湿った空気を排出させる2段変速のファン機能を搭載しています。他にも、ウベックス(uvex)の「スノーストライク・ヴァリオトロニック」や、オークリー(OAKLEY)の「フライト・デッキ・ブリズム」などがあります。■smithjapan.co.jp、■uvex-sports.jp、■jp.oakley.com

お気に入りの音楽を連れて

大好きな音楽を聞きながら、お気に入りのコースを楽しみたい方にぴったりなのが、スカルク্যানディ(Skullcandy)の「エクスティフリー ワイヤレス」イヤホンです。高品質なサウンドを再生しつつ、周囲の音を遮断しないので、安全にライディングを楽しめます。安全性の高さと言えば、アウトドアテック(OUTDOOR TECH)の「チップス2.0」もおすすめです。スノーフィールド用ヘルメットのライナー部に装着するイヤホンは、ハンズフリー通話機能を備え、音声コマンドでプレイリストの再生が可能です。■skullcandy.jp、■outdoortech.jp

ライブ感を伝える最強ツール

アクティブな1日を記録するのに欠かせないのが、アクションカメラ「ゴープロ(GoPro)」と専用のヘルメットマウントです。軽量でコンパクトな「ヒーロー4・セッション」、「ヒーロー5」は、ハイテク



なのにシンプル操作の優れたもの。超画質の画像と動画で最高の景色を撮影できる上に、プロ顔負けの追い撮りも可能です。液晶モニターが無いけど大丈夫? という方もご安心ください。

Wi-FiおよびBluetooth経由でスマホ上のアプリに接続し、スマホ画面でカメラ画像を確認してから撮影できます。■jp.gopro.com

お洒落で快適、ハイテク・ウェア

お洒落な女性に支持されているスノー・エンジェルのベースレイヤー(アンダーウェア)は、軽量で保温性と吸汗性に優れています。着心地抜群の軽量ベースレイヤーを手掛けるブランドはこの他にも、ホットチリーズ(HOT CHILLYS)が評判を集めています。柔らかな肌触りのウェアはベーシックと快適性を兼ね備えています。

■snowangelpac.myshopify.com (英語)、■hotchillys.co.jp

ゲレンデで活躍するアプリ

●Ski Tracks

初級者からプロ選手まで満足できるスキー・スノーボード用GPSトラッカーアプリです。1日を通して、滑走速度や距離、ルートなどをモニタリングできます。雪山の写真撮影し、位置情報と写真をリンクさせることも可能です。■App Store、Google Play

●AR 山 1000

「地平線の向こうに見える、あの山の名前は何だろう?」こんな疑問を持ったことはありませんか?このアプリがお答えします。山の方向にカメラを向けてアプリを起動させると、山の名前が表示されるのです。■App Store、Google Play

●スキー場 積雪 クーポン情報

日本全国のスキー場の積雪、雪質、その他のリアルタイム情報、ユーザーからの口コミなどをキャッチできます。アプリ開発元の「ぐるなび」のノウハウを活かし、リフトやフードコートで使えるクーポンの配信も充実しています。■App Store、Google Play

スポーツパッケージの強い味方

大きなスキー道具はでご自宅からスキー場まで直接送ってしましましょう。クラブメンバー様だけのディスカウント価格で世界中のスキー場、もちろんリゾートにも配送可能です。詳しくは、クラブウェブサイトの[クラブメンバーシップ]→[メンバーオファーとプロモーション]をご覧ください。



メジャーエアラインに聞く ラグジュアリーな機内の過ごし方

目的地までの移動時間だって立派なバケーション・タイム。
今回は、大手4社にアンケートを実施し、国際線シートのラグジュアリーな魅力に迫ります。



至福のひとつは空の上であり 職人技が生きる絶品料理に舌鼓

バケーションの醍醐味は食にあり。空の上ですら特別な時間へと変えてくれるのがファーストクラスの機内食です。JALではミシュラン5年連続三ツ星を獲得した六本木「日本料理 龍吟」の山本征治シェフ、巨匠ジョエル・ロブション氏の愛弟子である須賀洋介シェフなど、路線によって豪華な顔ぶれ。食後のスイーツには、ジャン＝ポール・エヴァンのJALオリジナルショコラをご用意しています。ワンランク上の品質を提供する「JAL SUITE」は、個室感を高めたフルフラット型のシート。居心地というレベルを超えた“住み心地”を楽しめます。ファーストクラスを導入している機材ボーイング777-300ERは、欧米の一部路線で運航しています（時期や機材繰りにより変更の可能性がります）。



※山本征治シェフによる機内食。写真はイメージです。



スタイリッシュかつ高機能 洗練された大人のためのゆとりの空間

ビジネスクラスを選ぶ理由の1つはシートの快適さ。どの席からも直接通路にアクセスできるスタaggerドタイプ(前後の座席を互い違いに配置)のフルフラットシートは、上質な大人のバケーションにふさわしい空間です。9月からはホノルル線の全便に最新機材のボーイング787-9型機を導入し、ビジネスクラスではフルフラットシートの利用が可能に。また、ホノルル線の機内ではハワイアンメニューの食事を味わえるなど、ハワイ到着前からリゾート気分を満喫できます。2019年春には世界最大の旅客機エアバス380型機をホノルル線に導入予定、SKYTRAX社の「ワールド・エアライン・レーティング」では日本で唯一世界最高評価の「5スター」を5年連続受賞。おもてなしの高さは折り紙付きです。



※写真はイメージです。



世界的メーカーとのコラボや 新クラス登場など進化し続けるエアライン

サービスはもちろん、細部までこだわりを見せるデルタ航空。2017年4月には、世界的なハウスウェアメーカー「アレッシイ」とタッグを組み、デルタ航空オリジナルのコレクションを導入しました。独創的なデザインはそのままに、機能的な機内食用コレクションが誕生。長距離国際線最上位クラスの「デルタ・ワン」にて使い心地を体感できます。また、デルタ航空はファミリーでの利用も多数。ご搭乗には、この2年間でさらにサービスが充実したメインキャビンが快適です。日本とハワイ、アメリカ本土を結ぶ路線ではアメニティキットに加えて機内用スリッパが無償で提供されるほか、ハーゲンダッツやペン&ジェリーズなどのアイスクリーム、淹れたてのスターバックスコーヒーを楽しめます。



足を踏み入れた瞬間から感じる ハワイアンホスピタリティ

ハワイの自然とモダンが融合する洗練された空間で皆様をお出迎えするプレミアムキャビン。ポルトローナ・フラウ社の高級レザーを使用したフルフラットシートにゆったりと腰掛け、大型タブレットで機内エンターテイメントをお楽しみください。お席にはハワイの人気デザイナー「シグ・ゼーン」とコラボしたアメニティキットもご準備。ハワイ島の花「アウリライニ・レファ」をモチーフにした花柄のブランケットやポーチがハワイバケーションを一層盛り上げてくれるでしょう。2018年2月には新千歳-ホノルル線にフルフラットシートを装備した機体を導入され、全ての日本路線で同シートの利用が可能になりました。ますます快適になるハワイアン航空で心温まるアロハスピリットを感じてください。



※対象機材や路線によってサービス内容が異なりますので事前にご確認ください。また、内容は変更になる場合があります。



PICK UP

JALコナ直行便就航記念によるスペシャルオファー

成田-コナ線(ハワイ島)の直行便就航を記念した、クラブメンバー様だけの特別料金キャンペーンを実施中(2018年3月31日出発分まで)。今回ご紹介したJALの上質な空間、サービスを体験できるチャンスです。詳細は、クラブウェブサイトログインして[クラブメンバーシップ]→[メンバーオファーとプロモーション]→[優待情報]をご覧ください。

残っているポイントはありますか?

航空会社のマイレージに交換することができます

今年からセーブポイントもJALマイレージ、ハワイアン航空マイレージに交換できるようになりました。今年の年末で有効期限が切れるセーブポイントがある方は、ぜひマイレージに交換を!



リゾートスタイル

テーマパーク大好 オーランド 1W

2009年からクラブメンバーの酒井様ご家族

ご夫婦と19歳の長女、17歳の長男の4人家族。テーマパーク好きな奥様とお嬢様は、すでにオーランドは一通り制覇! 長期滞在することもあり、奥様はリゾートのキッチンでのお料理もお手の物。

Day 1&2

ここを楽しまないと始まらない
オーランド2大テーマパーク

まずは大本命のディズニー・ワールドへ。2017年、アニマルキングダムにオープンした映画『アバター』のアトラクションは、大人がはしゃいでしまうほどの迫力とクオリティ。ユニバーサル・オーランド・リゾートでも、2つのテーマパークと、2017年5月にオープンしたばかりのウォーターパーク「ボルケーノ・ベイ」が楽しめる3パーク共通チケットで、非日常の世界を存分に楽しみましょう。

酒井様

ディズニー・ワールドは時間をかけて巡る10日間のパスがおすすめ。以前はRCIを利用して、ディズニー・オールド・キーウエスト・リゾートにも宿泊しました。

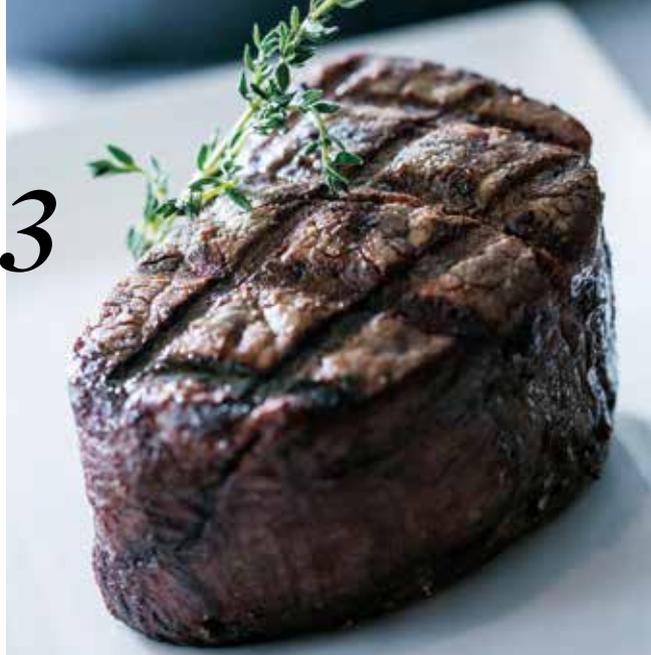
クラブカウンセラー

リゾートから各テーマパークまでは、有料のシャトルが利用できます。チケット購入は現地コンシェルジュデスクにて。

USJからオーランドへ逆輸入されたリップ・ライド・ロックイット。好みのBGMと共に、最大時速105キロまで到達する絶叫コースターはスリル満点です。

きファミリーが行く

Day 3



極上の肉厚ステーキで 遊び疲れた身体に活を!

テーマパーク巡りに疲れたら、ウォルト・ディズニーワールド・ドルフィン・リゾート内にあるシュラズ・ステーキ・ハウスのプレミアム・ブラック・アンガス・ビーフでスタミナをつけましょう。独自の技法シュラ・カットによって贅沢に切り出された最高級の牛肉を心ゆくまで堪能してください。ステーキの他、お子様用メニューなどの多彩なラインナップも魅力的です。

▲3~5週間熟成した赤身は旨味が引き出され、香りも芳醇。デザートなどアラカルトメニューも豊富です。

クラブカウンセラー

グルメストリートとして知られるインターナショナルドライブへも足を伸ばしてみたいかがでしょう。秋から春にかけて旬を迎えるフロリダ名物のストーンクラブもおすすめです。



Day 4

日本で買うより賢い選択 狙うはアメリカブランド

ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ・アット・タスカニー・ビレッジに隣接するオーランド・バイナンド・プレミアム・アウトレットは、160以上のショップが毎日25~65%オフでとてもリーズナブル。販売が終わってしまったディズニーグッズも少数ながら取り扱っているのも、お土産探しに最適です。ハイブランドを狙うなら、少し足を延ばしてザ・モール・アット・ミレニアへ行くのもおすすめです。

酒井様

オーランド・バイナンド・プレミアム・アウトレットへは買い物好きな娘と行くのがお決まり。さらにお得な、毎年11月第4金曜日にあるブラックフライデーも狙っています!

クラブカウンセラー

滞在者がルームキーで出入り可能な直結のゲートがあります。ゲートをくぐればそこにはショッピングモール。夜遅くまで営業しているので、テーマパークで1日遊んだ後でも買い物を楽しめます。



▲便利なオプションが付くザ・モール・アット・ミレニアのギフトカードを利用する際は、30日前までにボーナスポイントとの交換手続きを済ませてください。

Day 5

壮大な自然に息を呑む 世界遺産の湿地をボートで探検

見渡す限り湿地帯が広がる世界自然遺産、エバークレイズ国立公園。エアポートで爽快に疾走すれば、野生のワニやフラミンゴ、ハンドウイルカなどさまざまな生物に出会うことができます。豊かな緑と水に恵まれ、驚くほどに多様性に富んだ自然環境は、子供達にとっても鮮烈な思い出となるでしょう。



▼クラブポイントと交換できるエクスペローラーパスを上手に使えば、エアポートツアーもお得に体験できます。

オーランドの旅の拠点は…

ディズニー・ワールドにもアクセス良好なヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ・アット・タスカニー・ビレッジ。他にもオーランドには、今年予約がスタートし、新たにウォーター slides が誕生したラス・パルメラス、ア・ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブなど個性豊かなリゾートが揃っています。

PREVIOUS PAGE: ALLENG / SHUTTERSTOCK.COM; THIS PAGE, FROM TOP: COURTESY OF SHULAZ'S STEAK HOUSE; NAVINTAR / SHUTTERSTOCK.COM; SAKI / PIXTA; MIOSOTIS_JADE / SHUTTERSTOCK.COM; TIM YEE / SHUTTERSTOCK.COM



クラブトラベラーでは、クラブメンバー様のお気に入りのパッケージプランを募集しています。ぜひお話を聞かせてください。まずは feedback@clubtravelerjapan.com までメールをお送りください。

ホリデーシーズンにぴったり 洋酒が香る 大人のカップケーキ

ホリデーシーズンを華やかに彩る、
オーブンスイーツレシピをご紹介します。

ハワイの 最新おすすめスイーツ

話題のスイーツショップ「バナナ」が、
2017年6月ロイヤル・ハワイアン・
センター内にオープン。乳製品不使用、
スーパーフードや南国フルーツがたっぷりの
ソフトクリームはロコにも大人気。
ヒルトン・ハワイアン・ビレッジ・
ワイキキ・ビーチ・リゾートから
徒歩圏内です。

【レシピ考案】 幾田淳子さん

IKUTA Kitchen代表取締役社長。
料理研究家・食育フードコーディネーターとして料理教室講師、食育についての講演他、タイ・バンコクにて料理学校を運営するなど国内外で活躍中。

■ ikuta-kitchen.co.jp/

洋酒が効いた大人のカップケーキ/ シャンパンといただくラズベリーカップケーキ

材料

【バニラ生地、ココア生地各6個分】
卵 …………… 2個
砂糖 …………… 60g
薄力粉 …………… 60g
(ココア生地の場合は薄力粉50g、純ココア10g)
サラダ油 …………… 15g
牛乳 …………… 15g
●生地に塗る用
ウイスキー …… 小さじ1

【クリーム】

①洋酒が効いた
大人のカップケーキ
生クリーム …… 200cc
グラニュー糖 …… 20g
純ココア …… 大さじ1
ナッツ(トッピング)お好み

②ラズベリー
カップケーキ
生クリーム …… 200cc
グラニュー糖 …… 20g
ラズベリーピューレ
…………… 大さじ1
ドライラズベリー
(トッピング)お好み

作り方

(下準備) ●型を使う場合は、グラシンカップかアルミカップを敷いておく。
●オーブンを170℃(338°F)に予熱する。 ●粉をふるう。

- ① ボウルに卵白、砂糖を全量入れ、ハンドミキサーで角が立つまでしっかりと泡立てる。
- ② ボウルに卵黄と牛乳を入れてよく混ぜ合わせたら、粉をふるいながら加えて、さっくりと混ぜる。
- ③ ②に①を底からすくうように、さっくりと混ぜ合わせ、さらに油を加えて手早く混ぜ合わせる。
- ④ マフィンカップ型に、8分目を目安に生地を流す。
- ⑤ オーブンに入れ17～20分焼く。中央に串を刺して何もつかなければ焼き上がり。
- ⑥ 生地が完全に冷めたら、ココア生地のみ表面にウイスキーを塗ってお酒を染み込ませる。
- ⑦ ①②それぞれトッピング以外の材料をすべてボウルに入れ、泡立てる(八分立て)。
- ⑧ それぞれ絞り袋に⑦を入れ、ココア生地には①を、バニラ生地には②のクリームを絞り、トッピングで飾り付けたら完成。

POINT

洋酒は、ハワイで購入できるラム酒「コナハラム」やお好きなリキュールでも代用可能。ハワイでも人気の「獺祭」など日本酒にしても美味しいですよ。お酒を染み込ませず、そのままトッピングすればお子様も食べられます。

子供連れでも 安心な渡航先を選ぶ ポイントとは？

子供達に海外の美しい景色を見せたい、異文化体験をさせたい。そんな親心を叶えてくれる安心・安全な渡航先を見つけるにあたって、押さえておきたいポイントをご紹介します。



旅先選びの前に情報収集を

現地の治安や地域性、現地までの移動距離……など、大人だけの旅とは異なり、子供と一緒にならなおさら気を付けたいポイントは数多くあります。そこで、第一段階としてチェックしておきたいのが、渡航先選びの指針となる外務省の公式情報です。外務省の「海外安全ホームページ」(▶www.anzen.mofa.go.jp)では随時情報を更新し、危険情報や感染症危険情報を4段階のレベルで発信。最新情報を確認し、危険情報の出ていない旅先を選びましょう。また、渡航予定時期を見越して、雨期や乾期といった現地の気候も確認しておくことも忘れなく。時期によっては、観光に影響が出てくる国や地域もあります。ウェブサイトやガイドブックなどで情報を収集し、候補地をさらに厳選しましょう。

年齢に合わせた渡航先選び

次に立ちはだかるのが、フライト時間や時差の問題です。2歳未満の子供は睡眠やミルクの時間など親がコントロールできない部分も多いため、アジアやグアムといった飛行距離3~4時間で時差も少ない地域がおすすめです。それ以上の年齢になると、移動中にゲームや本などに集中できるようになるため、渡航先の幅も広がります。アクティブさも増すため、オプションツアーなどで自然体験するのもいいでしょう。小学生以上になればレジャーだけではなく、旅に“学び”の要素を加えると、子供達の好奇心が引き出されます。各地の世界遺産を巡ったり、英語圏で短期ホームステイをしたりと、異文化体験を通して、子供の新たな可能性や表情が垣間見えるはずです。ハワイ・オアフ島のヒルトン・ハワイアン・ビレッジで行われている、5~12歳の宿泊者向けのプチ留学体験プログラム「キャンプ・ペンギン」も人気があります。

トラブルに備えた準備をしましょう

元気良く動き回る子供達にとって、ケガは付きもの。ケガや突然の病気に備えることを考えると、日本語が通じる環境かどうかは親にとっては重要です。ハワイやグアムなど、日本人観光客が多い都市には、日本語が通じる医療サービスや医療機関が設けられているので、事前に外務省のウェブサイト(▶www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi)で確認しておくことをおすすめします。予測不可能な事態に備え、海外旅行保険は必ず出発前に加入しましょう。十分な備えと、正確な情報をもとに気を配りながら行動をすれば、子供達にも、親にとっても忘れられないパケーションとなるはずです。

15

今、家族で訪れたい国・地域 おすすめ5選

■ ハワイ

ファミリー旅行で圧倒的な人気を誇るハワイ。オアフ島やハワイ島の大自然のもとで楽しめる、多彩なアクティビティが子供達の感性を育みます。

■ ニューゼーランド

山、森林、湖、ビーチなど大自然に恵まれたニューゼーランドは、子供と一緒にのびのびと過ごせる環境が魅力です。

■ グアム

日本からの渡航時間も3~4時間と短く、時差も1時間。日本語が通じる場所も多く、海外旅行デビューに最適です。

■ シンガポール

発展目覚ましい大都市でありながら、豊かな自然も有するシンガポール。治安の良さはアジアで1番と言われていて、安全な環境が魅力です。

■ スコットランド

独自の豊かな文化が根付くスコットランド。最大の都市・グラスゴーは芸術と文化の街として近年注目され、子供達の感性を刺激するスポットが点在しています。



次のバケーションの計画を立てましょう

2017年のクラブポイントの有効期限は12月31日(日)までです。
未使用ポイントを上手に活用して
次のバケーションを計画しましょう。



話題の海外リゾートに滞在

次のバケーションは、注目の新リゾートへ行ってみたいかがでしょうか。2017年3月にオープンしたオアフ島のザ・グランド・アイランダーや、2016年に新たに第3期ヴィラが加わったハワイ島のキングス・ランドなど、話題の海外クラブリゾートの予約は早い者勝ちです。また、カボ・サン・ルカスなどメキシコから3つのリゾート、タイからアナンタラ・バケーション・クラブ・チェンマイが新たに提携リゾートとして加わり、バケーションの楽しさが広がりました。

国内リゾートへは賢くお得に!

ますます充実した国内の提携施設を利用して、のんびりリフレッシュというプランも素敵です。昨年から今年にかけて、ホテルニラカナイ西表島、ホテルアラマンガ小浜島、ホテルニラカナイ小浜島が続々と開業し、美しいビーチリゾートの選択肢が格段に広がりました。そして、今なら日本各地の魅力を味わえるホテルハーヴェストで、「秋・冬クラブポイントキャンペーン」を実施中です。クラブポイントを使用して宿泊すると、各ホテルから嬉しい特典が受けられます。

いつもの旅をグレードアップ

クラブポイントは、クルーズやガイドツアー、カヤックやラフティングなどのアドベンチャートラベルにも使用できます。いつものバケーションにプラスアルファの楽しさを加えてみませんか？
また、今年のクラブポイントをセーブドポイントとして繰り越し、来年のバケーションをグレードアップするのもおすすめです。来年の夏休み(7~8月)にグランド・アイランダーやホクラニ・ワイキキを狙うなら、クラブ予約の開始は2018年1~2月になります。リゾートによって予約開始期間が異なるため、ご不明な場合はクラブカウンセラーにお問い合わせください。

いつかの旅に役立つ

すぐにはプランが立てられないという方には、JALまたはハワイアン航空のマイルへの交換がおすすめです。航空会社のマイルは航空券以外にも、お食事やショッピングと、日常生活でマイルを使えるシーンが多く、とても便利です。残っているクラブポイントは無駄なく活用して、次のバケーションの楽しみに繋げていきましょう。

どうしても使い切れなかった今年のクラブポイントは…

有効期限を1年間延長できるセーブドポイントとして繰り越しましょう。
繰り越したセーブドポイントは「クラブ予約」をはじめ、ホテルハーヴェスト等の日本国内の提携施設、アナンタラ・バケーション・クラブ・リゾート、RCIの予約、航空会社へのマイル交換が可能です。きっと、来年のバケーションの楽しさを増やしてくれますよ。



Go

旅を楽しむ

熱帯雨林が生み出す神秘と出会う 九州最南端の楽園、屋久島

九州の最南端に位置する世界遺産の島、屋久島。見渡す限りに広がる亜熱帯雨林は息を呑むほど美しく、その光景に心を打たれます。sankara hotel&spa屋久島のスタッフ下田さんに屋久島の魅力とおすすめスポットをお聞きました。「屋久島は、山、海、川の全てを満喫できるネイチャースポットです。九州最高峰の宮之浦岳や縄文杉、白谷雲水峡などに広がる神秘的な森が、島の約9割を占めています。海に潜れば、黒潮に乗って伊豆から屋久島まで運ばれた魚が南国の魚達とともに泳ぐ不思議な光景に出会えることもあります。これは沖縄でも見ることでできない現象で、屋久島の海の多様性がもたらす自然界の恵みそのものです。また、雄大な屋久島の自然を感じながら楽しめる島1周ドライブもおすすめ。私のお気に入りには屋久島焼き体験ができる**新八野窯**です。海で採取したサンゴを入れた窯で作品を焼くことで、独特な風合いの仕上がりに。サンゴの灰を釉薬に使った器の美しい青色も特徴的です。また、窯元のすぐ近くには干潮時の前後2時間だけ入浴できる神秘の湯として有名な**平内海中温泉**もありますよ。ドライブに疲れたら喫茶店でひと休み。山岳ガイドでもある店主が営む**喫茶ケルン**で屋久島の話聞いてみるのも良いですね。また、**屋久島ジェラート そらうみ**では、地元食材を使ったここならではの味が楽しめます」

屋久島の大自然の恵みを五感で堪能できる極上リゾートsankara hotel&spa屋久島が、来年から新しくクラブパートナーになることが決まりました。宿泊予約の開始のご案内が可能となり次第、クラブウェブサイトやクラブトラベラーでお知らせいたしますので、楽しみにお待ちください。



クイーンズタウンの「夏」に飛び込む

アウトドア・アクティビティの宝庫へ
ウィンター・エスケープ

アクセス

まず成田空港からオークランドまで直行便で約10時間半。そこから国内便に乗り換えれば、約1時間50分でクイーンズタウンに到着します。オークランド-クイーンズタウン間の国内便は1日約10便。その内8便を運行するニュージーランド航空は、航空会社の安全性やサービスを評価するAirlineRatings.comの「エアライン・オブ・ザ・イヤー」を4年連続で受賞している利用者満足度の高さが魅力です。空港から市内中心部までは、約15分間隔で運行されているコネクタバスがおすすめ。

ツアーに参加しよう

ワインがお好きな方には、世界最南端のワイン生産地、セントラル・オタゴのワインリーツアーがおすすめです。「セントラルオタゴワインリー訪問ツアー」(yumelandnz.com/wine)では、日本人ガイドと共にピノ・ノワールの名産地を歩けます。ここだけの壮大な景色を見たい方は、世界遺産のフィヨルド「ミルフォード・サウンド」を巡るクルーズツアーへ。太古の昔に氷河によって削り取られた山々が海面からそそり立つ入り江を、ゆっくり進む遊覧船から眺めてみましょう。

「世界8番目の不思議」とも謳われるミルフォード・サウンド。自然が生み出した造形美に胸を打たれます。

伝統あるカワラウ・ブリッジのバンジージャンプ。挑戦者には修了書とオリジナルTシャツが贈呈されます。



アウトドア・アクティビティに挑戦

風光明媚な佇まいが美しいクイーンズタウンでは、年間を通してさまざまなアウトドア・アクティビティが体験できます。街中から歩いてスカイライン展望台を目指す「ティキトレイル」は人気ハイキングコースの1つ。約1時間半をかけて登る展望台から臨む雄大な山々や、「翡翠の湖」ワカティブ湖の姿は絶景です。また、この街にはバンジージャンプ発祥の地として知られるカワラウ・ブリッジが。高さ43mの橋から川に飛び込んで、本場のスリルを味わいましょう。

グルメを楽しむ

クイーンズタウンで外せないグルメと言えば「ファークバーガー」(fergburger.com [英語])。国外にもその名を轟かすハンバーガー店で、カリカリのパンズとジューシーなパティは行列も納得のおいしさです。また、ニュージーランドと言えば世界一の輸出量を誇るラム肉の名産地。「ペドロス・ハウス・オブ・ラム」(pedros.co.nz [英語])は、ローズマリー、ガーリックとともに焼き上げたラムの肩肉が評判のテイクアウト専門店です。店前のテーブルで美しい山々を眺めながら、ボリューム満点のラム肉に舌鼓を打ちましょう。



▲この街でしか食べられない味を求めて、いつも多くの人でにぎわう「ファークバーガー」。

お泊りはこちら

ご宿泊は、ワカティブ湖のほとりに佇むアナンタラ・バケーション・クラブ・アット・オークス・ショアーズ・クイーンズタウンはいかがですか。クイーンズタウン空港から車で約15分、街の中心部までは約5分と便利な立地で、市内中心部への無料往復シャトルサービスも提供されています。美しく広がる山水の景色を楽しみながら穏やかな時間を過ごしましょう。クラブポイントを使用してご予約いただけます。

世界が 熱視線を送る ジャズ最前線の地

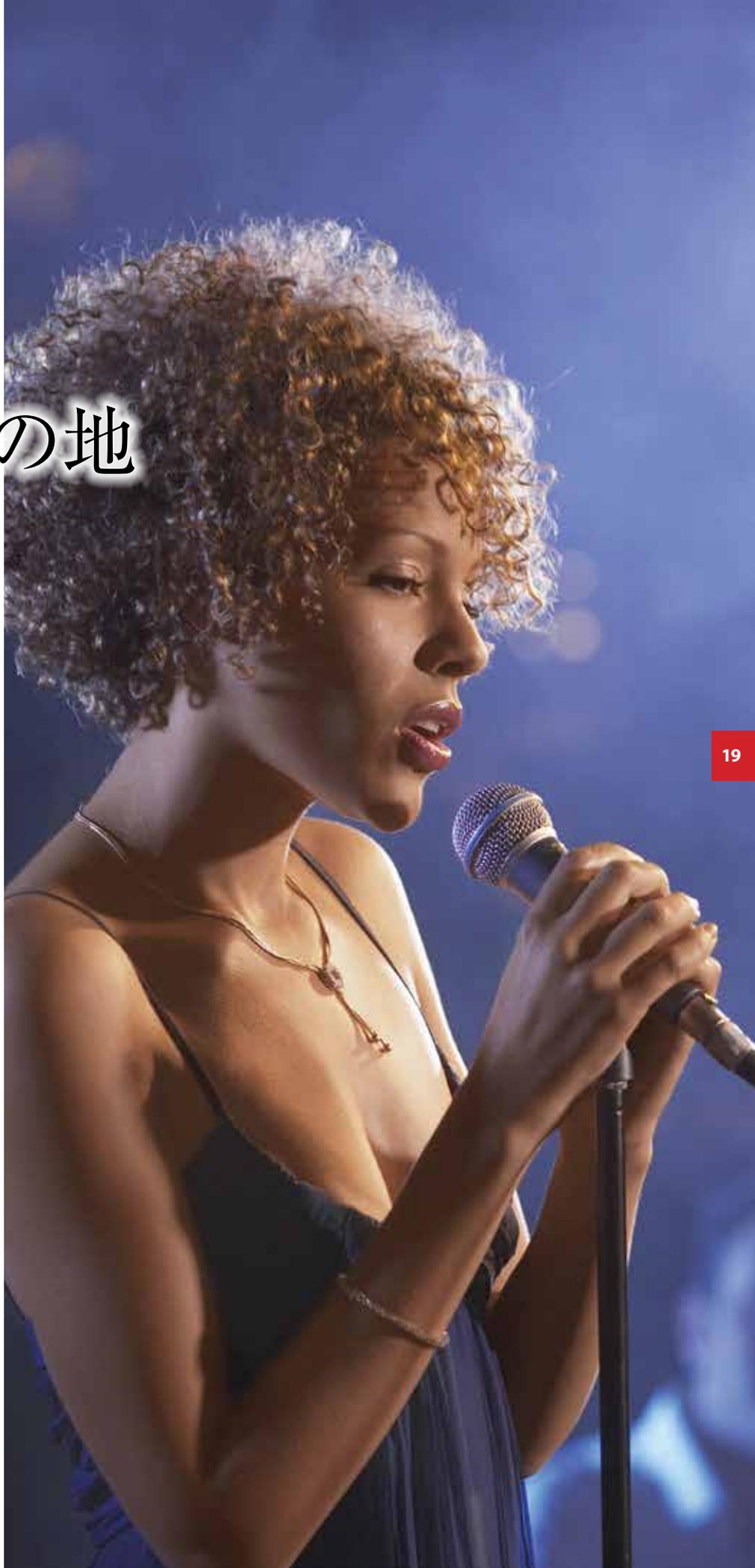
世界的アーティスト達がしのぎを削る、
ジャズシーンの最前線、ニューヨーク。
躍動感たっぷりの生音に浸り、
夜の街をスウィングしましょう。

ジャズのルーツを知る

19世紀末から20世紀初頭にアメリカ南部、港町のニューオリンズで生まれたとされるジャズ。1920年代には、ニューヨークなどの北部都市にジャズ文化が伝播し、音楽業界が集まっていたこともあり、ニューヨークにジャズ文化が深く根を下ろしました。同時期の禁酒時代には、ニューヨーク・ハーレム地区にコットンクラブ（1940年に閉鎖）をはじめとする高級ナイトクラブが林立。ここで活躍した有名なバンドがデューク・エリントン楽団で、現在も90年以上にわたってビッグバンド界に君臨し続けています。その後、テンポの速いビバップジャズ、モードジャズ、フリージャズ……と時代ごとに流行のスタイルを変えながらも、常に人々の心を映し出す音楽として、現在にいたるまで親しまれています。

夜を彩る世界最高峰の音色

ニューヨークでジャズを楽しむなら、初めての方には、マンハッタンにあるグリニッチ・ビレッジ地区に行くのがおすすめです。現存する世界最古のジャズクラブと言われるヴィレッジヴァンガード（villagevanguard.com [英語]）は、ジャズ好きなら一度は訪れたい場所です。マイルス・デイヴィスなど伝説のジャズマン達の写真が飾られ、その歴史の重みを感じることができます。また、老舗のヴィレッジヴァンガードからガラリと趣を変え、ニューヨーク最大のジャズ複合施設として2004年にオープンしたジャズ・アット・リンカーン・センター（jazz.org [英語]）へ訪れるのはいかがでしょう。3つのライブスペースが設けられ、一流のアーティストの演奏をリアルな音場感を誇る最先端の会場で堪能できます。即興演奏により会場全体が一体感と高揚感に包まれるジャズならではの雰囲気、ぜひ数軒はしごして味わってみてください。事前にホームページで予約をしておくとうれしいです。思い切りナイトライフを楽しんだら、同じくマンハッタンにあるウエスト 57 ストリート・バイ・ヒルトン・クラブでくつろぎのひとときを。



ホテルハーヴェスト 秋・冬クラブポイントキャンペーン

ポイントを活用して、ホテルハーヴェストにご宿泊されるクラブメンバー様に嬉しいプレゼントが届きました。
温泉、グルメ、紅葉や雪景色など国内ステイには絶好のこの時期、至福のひとつときをお楽しみください。

[福島県] 裏磐梯グランデコ東急ホテル

磐梯朝日公園内に佇む高原リゾート(スキー場併設)

特典 朝食サービス(和洋buffet、
和洋定食の場合あり)、
レイトチェックアウト午後12時



特典除外日:2017年11月3日、4日、12月
23日~2018年1月7日、2月10日、11日
休館日:2017年11月26日~30日

[栃木県] ホテルハーヴェスト鬼怒川

自然の鼓動が聞こえる 表情豊かな清流とともに

特典 朝食サービス(和洋buffet、和洋
定食の場合あり)、アーリーチェック
イン午後2時、レイトチェックアウト
午後12時、売店商品券500円分
プレゼント(有料宿泊者人数分進呈)



特典除外日:2017年12月29日~
2018年1月3日
休館日:2018年1月14日~18日

[神奈川県] ホテルハーヴェスト箱根甲子園

水上に浮かぶように佇む、開放感あふれる癒しのリゾート

特典 朝食サービス(和洋buffet)、
売店商品券300円分プレゼント
(有料宿泊者人数分進呈)



特典除外日:2017年12月29日~
2018年1月3日
休館日:2018年1月16日~19日

[神奈川県] 箱根翡翠

五感をもてなすゆとりの癒し、贅を尽くした大人のリゾート

特典 朝食サービス
(和朝食膳または洋風朝食膳)



特典除外日:2017年12月29日~
2018年1月3日
休館日:2018年1月22日~25日

[静岡県] ホテルハーヴェスト天城高原

高原のリゾートライフを心ゆくまで満喫する

特典 朝食サービス(和洋buffet、定食
の場合あり)、
売店割引券300円券分プレゼント
(13歳以上の方のみ対象)、
夕食割引券1,500円分プレゼント
(13歳以上の方のみ対象)



特典除外日:2017年12月31日~
2018年1月3日
休館日:2018年1月16日~25日

[兵庫県] 有馬六彩

有馬の名湯と美食に酔う 心を潤す、大人の隠れ家

特典 施設利用10%OFFクーポン
(売店・エステ・カラオケ・麻雀)



特典除外日:2017年12月29日~
2018年1月3日
休館日:2018年1月15日~19日

《対象宿泊期間》 2017年11月1日(水)～2018年2月28日(水)

※本キャンペーンはポイントで宿泊されるクラブメンバー様のみ対象です。
※休館日は変更になる場合があります。



[長野県] ホテルハーヴェスト旧軽井沢

歴史ある旧軽井沢の地に佇む、豊かな森のリゾート

特典

朝食サービス(和洋buffet)

特典除外日:2017年12月29日～
2018年1月3日
休館日:2017年12月4日～12月7日、
2018年1月15日～18日、2月19日～22日



[長野県] ホテルハーヴェスト蓼科

蓼科を鮮やかに彩る四季折々の大自然に包まれて

特典

朝食サービス
(会場:東急ハーヴェストクラブ
蓼科本館「ラコルタ」、和洋ブッ
フェ、和洋定食の場合あり)

特典除外日:2017年11月26日～30日、
12月17日～21日、12月29日～2018年1月
3日、1月28日～2月1日、2月25日～28日
休館日:2017年12月4日～7日、
2018年1月16日～18日、2月5日～8日



21



[静岡県] ホテルハーヴェスト熱海伊豆山

海と緑の開放的な眺望で、心安らぐ贅沢な滞在を

特典

朝食サービス
(和洋buffetまたは和朝食膳)
※和朝食膳メニュー内の『海鮮
御膳』ご利用の場合、432円の
追加料金が発生いたします。

特典除外日:2017年12月29日～
2018年1月3日
休館日:2018年1月8日～12日



[静岡県] ホテルハーヴェスト伊東

詩情豊かな伊豆、くつろぎを育むリゾート空間

特典

朝食サービス(和洋buffet)、
レイトチェックアウト午後12時まで

特典除外日:2017年12月29日～
2018年1月3日、2月10日～28日
休館日:2018年1月15日～19日



[和歌山県] ホテルハーヴェスト南紀田辺

光る海、緑の山々、自然あふれる本格リゾート

特典

施設券500円分プレゼント
(有料宿泊者人数分進呈)、
レイトチェックアウト午後12時

特典除外日:2017年12月29日～
2018年1月3日
休館日:2018年1月29日～2月1日



ご予約・お問い合わせ

ポイント数、予約対象除外日、その他詳細については
club.hiltongrandvacations.comで確認できます。

ご予約は、クラブカウンセラーまでお問い合わせください。

☎0120-805-811 (日本からのフリーダイヤル)

TEL 03-6866-4900 (日本国外・携帯電話から)

営業時間(日本時間):午前9時～午後6時

日曜日、祝日は休業





History in the Making

ヒルトン・グランド・バケーションズ、25年の歩み

この25年間で世界にはさまざまな出来事がありました。
スマートフォンやグーグルの登場など、驚くような変化の数々。
その中でヒルトン・グランド・バケーションズは
ラスベガス・ストリップから世界へと羽ばたき、
48ものリゾートを生み出すに至りました。
これまでの軌跡を、クラブメンバーの皆様の
思い出とともに振り返りましょう。

25 Years of Hilton Grand Vacations

ヒルトン・グランド・バケーションズ 25年間の歴史

A TIMELINE

1992

▶ヒルトン・ホテルズ・コーポレーションとグランド・バケーションズ・リミテッドの合意によって、ヒルトン・グランド・バケーションズが誕生。



1994

▶HGV初のタイムシェア・リゾート、「ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ・アット・ザ・フラミンゴ」が、ネバダ州ラスベガスにオープン。

1995

▶「ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ・アット・シーワールド」が、フロリダ州オーランドにオープン。現在オーランドにある4つのリゾートの内、最初にオープンしたリゾートとなる。



1996

▶HGVが、ヒルトン・ホテルズ・コーポレーションの完全子会社となる。

2000

▶HGV、ヨーロッパに初進出。スコットランドに3つのリゾートがオープン。

25年という時の中で、世界中の多くの物事はデジタル化され、インターネットにつながれ、コンパクトに、そしてスピーディになってきました。一方でヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブは、皆様にゆったりとしたバケーションとたくさんの魅力的な選択肢をご提案し、数え切れないほどの思い出を生み出すお手伝いを続けてきました。ラスベガスで結婚式を挙げたメンバー様、ハワイで大切な記念日をお祝いされたメンバー様……皆様がクラブというコミュニティを通して家族の絆をより固いものにし、忘れられない体験を得る、そのお手伝いを。

現在、世界中にいるクラブメンバー様の総数は27万組を超え、ヒルトン・グランド・バケーションズのクラブリゾートは48を数えています。クラブメンバー様は、皆様それぞれに素敵な思い出を創り出してきました。

全ての始まりは、リチャード様のご友人でもあった熱心なセールススタッフのプレゼンに魅了され、クラブメンバー様第1号となった1992年です。その年の52週目（通称、大晦日ウィーク）に、リチャード様はヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ初のリゾートであるヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ・アット・ザ・フラミンゴで、2ベッドルームのオーナーとなりました。もちろんリチャード様はフラミンゴでどれほど素敵な時間を過ごされるのか、ご存じではなかったですし、まさかご自身の結婚式を挙げることになるとは思ってもいなかったでしょう。もちろん、ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブがどこまで成長するかなど、想像もされていなかったことでしょう。

ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ・アット・グレイグンダロック・スイーツはサーモン釣りの名所として知られるディー川のほとりに位置し、釣り好きのメンバー様にはたまらないリゾートです。

その10年後、2002年にマイク様が妻のナンシー様とお2人でクラブメンバーとなりました。「家族として、たくさんの思い出を作り続けていきたい、と思ったんです」とマイク様は語ります。ご夫妻は1月の3週間、ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ・アット・シーワールドを所有されています。「妻はどんどん大きくなる孫達のために、素晴らしい思い出を作ってあげたいと願っています。もちろん孫達がいつまでも2、3歳のままでいてくれるわけではないので、ヒルトン・グランド・バケーションズのリゾートと一緒に過ごす時間を大切に、心に残るバケーションを過ごし続けたいと思います」

25年の間にアメリカで生まれたクラブメンバー様が素晴らしいバケーションへの扉を開いたように、日本でも多くのクラブメンバー様が生まれ、さまざまなバケーションを楽しまれてきました。

初めての日本人クラブメンバーである飯島様が、オーナーシップの購入を決断されたのは1995年のことでした。当時ヒルトン・グランド・バケーションズが行っていたキャンペーンがきっかけだったそうです。「私はニューヨーク出身でディズニーマールドが好きだったので、オーランドにはよく遊びに行っていました」と飯島様。「日本に帰国してからは、ハワイによく行くようになりました。ゴルフも好きだったので、2010年にはキングス・ランドにアップグレード。友人とゴルフをしたり、レンタカーでドライブを楽しんだり。孫も気軽に連れていけますし、ハワイ滞在は本当に楽しいです」

最初のクラブメンバー様である
リチャード様は、ヒルトン・グランド・
パケーションズ・クラブ・アット・
ザ・フラミンゴで、奥様のローラ様
との結婚式を挙げられました。

記念すべき飯島様のご購入から22年が過ぎ、その間に誕生された日本人クラブメンバー様は、なんと5万組以上。第2の我が家のようにお過ごしいただけるクラブリゾートは、多くのクラブメンバー様にとって思い出の地となっています。松本様ご夫妻は結婚50周年にあたる「金婚式」をハワイで挙げられました。お孫様を含む一家で訪れたハワイは、「素晴らしい記念」の1つとなったそうです。また、ハワイで2人のお嬢様の結婚式をお祝いされた加藤様のような方もいらっしゃいます。加藤様は「増えていく娘達家族と一緒に、お気に入りのキングス・ランドを訪れ



25年の間にアメリカで生まれたクラブメンバー様が素晴らしいバケーションへの扉を開いたように、日本でも多くのクラブメンバー様が生まれ、さまざまなバケーションを楽しまれてきました。

たい」と次のプランに意欲を燃やしていらっしゃいました。

さらに、リゾートならではの自然やアクティビティで思い出を作られている方もいらっしゃいます。絶景で名高いココヘッド・トレイルに挑戦された渡邊様は、「頂上の景色の美しさに疲れも吹き飛んだ」とのこと。毎年ホノルルマラソンに挑戦されている川田様は、年に1度現地でのクラブメンバー様と交流することを楽しみにされているそうです。

あるいは、奥様のご提案でラスベガスを訪れた結果、すっかり魅了されてしまった林様のように、

クラブリゾートをきっかけに新しい発見をされた方もいらっしゃいました。

そして、常に新しいリゾートを訪れるクラブメンバー様もいれば、同じリゾートに何度も足を運び、家族の伝統を育まれたクラブメンバー様もいらっしゃいます。ヒルトン・グランド・パケーションズ EMEAのロジック&エステート・マネージャーであるマーガレット・キャメロン曰く、「ヒルトン・グランド・パケーションズ・クラブ・アット・ダンケルドを毎年訪れていたクラブメンバー様のお子様も成人し、現在では同じようにご自分の家族を連

れていらっしゃる」そうです。バケーションは生活の一部となり、ついには一家の伝統となったのです。

クラブメンバーの皆様は、この25年間たくさん思い出を生み出されてきたことでしょう。ヒルトン・グランド・パケーションズもまた、さまざまな国や地域に新しいリゾートを生み出してきました。例えば、最新リゾートであるハワイ8番目のリゾート、ザ・グランド・アイランダー・バイ・ヒルトン・グランド・パケーションズ・クラブや、サウスカロライナのオーシャン・オーク・リゾート・バイ・ヒル

ウエスト57ストリート・バイ・ヒルトン・クラブは、有名なメイシーズ・サンクスギビング・ディ・パレードのルート上にあります。



2001

▶▶ハワイ初となるHGV開発によるリゾート「ラグーンタワー・バイ・ヒルトン・グランド・パケーションズ・クラブ」が、ヒルトン・ハワイアン・ビレッジ・ワイキキ・ビーチ・リゾート内にオープン。

2002

▶▶マンハッタンに、「ザ・ヒルトン・クラブ - ニューヨーク」がオープン。初めての都市型リゾートとなる。

2008

▶▶ハワイ島で「キングス・ランド・バイ・ヒルトン・グランド・パケーションズ・クラブ」、ホノルルでは「グランド・ワイキキアン・バイ・ヒルトン・グランド・パケーションズ・クラブ」がオープン。ハワイで成長を遂げる。

2009

▶▶マンハッタンで初となる「全館完全新築」タイムシェア・リゾートとして、「ウエスト57ストリート・バイ・ヒルトン・クラブ」がオープン。

2012

▶▶HGVが「ヒルトン・グランド・パケーションズ・クラブ・アット・アンダーソン・オーシャン・クラブ」のデビューを契機に、サウスカロライナ州マートルビーチに進出。



「家族にとって素晴らしい記念が、また1つ増えました」 - 松本榮次様、真砂様ご夫妻



クラブメンバーの松本榮次様、真砂様ご夫妻は、お孫様を含むご家族と共にハワイでご結婚50周年をお祝いされました。



トン・グランド・パッケージング・クラブなどです。また2004年から26回、クラブ主催のクルーズツアーとしてクラブパートナー・パークス・グランド・アドベンチャーをご提供し、2,000組を超えるクラブメンバー様にご参加いただいています。ハワイ諸島の周遊クルーズはもちろんのこと、オーストラリアやニュージーランド、アラスカ、南カリブ海にパナマ運河、さらにはライン川や地中海などを巡る極上のクルーズをお楽しみいただきました。さらに、2016年には新しいクラブウェブサイトやクラブアプリなどを公開し、パッケージング・プランニングをより快適なものに進化させました。

RCIをはじめとするエクスチェンジプログラムの提携により、クラブメンバー様は100を超える国と地域にある4,000以上の提携リゾートが利用可能です。クラブポイントを使用して、約5,000以上もあるヒルトンのホテルブランドにご滞在いただくこともできます。さらにハウスポートのレンタルやヨットチャーター、RVレンタル、クルーズ、マイル交換やオートバイ・ツアーなど、さまざまなクラブパートナー・パークスのサービスをご利用いただくことも可能です。

「ヒルトン・グランド・パッケージングのシステムは自由度が高く、とても便利です」とマイク様は語ります。さま

ざまなパッケージングプランを可能にする「柔軟性の高いシステム」と、手軽に他のポイントに交換できる「付加価値の高いクラブポイント」。マイク様にとって、この2つこそが「クラブメンバーであることの価値」なのです。マイク様とナンシー様はクラブポイントをご自身のパッケージングのために使うだけでなく、お2人の家族や友人など、愛する方々のためにも使用されています。ヒルトン・グランド・パッケージングのリゾートはもちろん、ヒルトンのホテルブランドやRCIリゾートなども大いに楽しまれているとのこと。

さて、輝かしい25年間の振り返りはここまでです。これから始まる新たな25年に向けて、ヒルトン・グランド・パッケージングは前進を続けていきます！

ご存じでしたか？

- ダイアナ妃は、ヒルトン・グランド・パッケージング・クラブ・アット・グレイゲンダロック・スイーツによく足を運ばれていました。(当時のリゾートは違う名前と呼ばれていました)
- ヒルトン・グランド・パッケージング・クラブ・アット・ザ・フラミンゴがオープンした1994年、ラスベガスでは99,310の結婚証明書が発行されました。
- カリフォルニア州にあるヒルトン・グランド・パッケージング・クラブ・アット・マープリサには、レゴランドへの専用通路があります。メイン・パーキングの西にある専用の出入り口を探してみましょう。



2014

▶クラブトラベラー・マガジン英語版が初めて出版される。
▶イタリア、トスカーナで「ヒルトン・グランド・パッケージング・クラブ・アット・ボルゴ・アレ・ヴィニエ」がオープン。ヨーロッパでも成長を続ける。

2015

▶クラブトラベラー・マガジン日本語版が初めて出版される。
▶HGVのクラブメンバー数が約25万組を達成。日本のメンバー様は5万組を突破。



2016

▶「ザ・ディストリクト・バイ・ヒルトン・クラブ」がオープン。ワシントンD.C.初のクラブリゾートであり、同地区で最大のタイムシェア・リゾート。

▶ヒルトンヘッド・アイランド初進出となる「オーシャン・オーク・リゾート・バイ・ヒルトン・グランド・パッケージング・クラブ」がオープン。

2017

▶HGVが上場企業としてヒルトン傘下から独立。
▶ホノルルで8番目となる最新リゾート「ザ・グランド・アイランド・バイ・ヒルトン・グランド・パッケージング・クラブ」がオープン。
▶HGVが誕生25周年を迎える。

Club

クラブ情報

趣向を凝らした4つのプールは約1,800m²の広さを誇ります。
/キングス・ランド・バイ・ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ

年間管理費のお支払いも クラブウェブサイトが便利です

進化を続けるクラブウェブサイトは、スピーディな年間管理費のお支払いにもご利用いただけます。あわただしい年末を迎える前にスマートに手続きしてしまいましょう。

クラブから「来年の年間管理費の請求明細書を発送します」という内容のEメールが届いたら、**club.hiltongrandvacations.com**にログインしてください。[オーナーシップ]→[管理費・税金の詳細を見る]をクリックすると、ご請求金額の明細が確認できます。そのまま、お支払いの手続きに進むなら、お手元にクレジットカードをご用意

意いただき、画面上の「支払いをする」をクリックしてください。郵送で請求明細書が届く前でもお支払いが可能です。受付時間を気にせずに思い立った時に手続きができる「クラブウェブサイトでの支払い」をぜひお試しください。

まもなくホームオーナーズ協会より、クラブメンバーの皆様へ2018年度分の年間管理費の請求書をお届けします。2018年の年間管理費は**2018年1月1日(月)**までにお支払いを完了いただく必要があります。皆様のご協力をお願い申し上げます。

心躍るバケーションのために

最新ニュースや旅のヒント、お役立ち情報をお届けします

メンバークルーズのお知らせ

次の夏は、セレブリティクルーズのセレブリティ・サミットに乗船して、独立記念日の花火を船の上から眺めませんか？ 7月4日のアメリカ独立記念日を祝う12日間の船旅「インディペンデンス・デイ・クルーズ」は、6月27日にマンハッタンのダウンタウン、ニューヨーク港、そして自由の女神を眺めながらニュージャージー州ケープ・リバティを启航します。

メイン州ポートランドで石畳の街を散策し、名物のロブスターロールを頬張ったら、次はカナダのセント・ジョン、ハリファックスへ。ハリファックスではアナポリスバレーへのエクスクルージョンツアーをお楽しみください。5時間半のツアーでは、ワインの王国を訪問します。世界的なワインコンクールでも高い評価を受けているワイナリー「ドメーヌ・デュ・グラン・ブレ」では美しい景色と貴重なカナディアンワインの試飲を楽しんだら、ファンディ湾とアナポリスバレーが見渡せるレストラン「ラケッツ・ヴィンヤード」でランチタイムです。ワインやビールとともに、絶品のパニーニとサラダを味わいましょう。



カナダの自然とおいしいワインを満喫したら、いよいよ独立戦争の主な舞台となったボストンへ。自由と独立を勝ち取ったアメリカの歴史に思いを馳せながら、華麗な花火を堪能しましょう。最後の寄港地、ニューポートを経て、出航地ケープ・リバティへ戻ります。クルーズの料金には、カクテルパーティ2回、アナポリスバレーへのエクスクルージョンツアー、税金、ブリベイドチップが含まれています。

詳細は、クラブウェブサイトの[クラブメンバーシップ]→[クラブパートナー・パークス]→[クラブパートナー・パークス・グランド・アドベンチャー]をご覧ください。

コンラッド東京、スペシャル・ホテルステイ対象期間延長のご案内

秋の気配を深め、クリスマスシーズンに向けて華やぐ東京の街でちょっと贅沢な時間を過ごしてみませんか？ クラブメンバー様だけの特別レートでコンラッド東京に滞在できるスペシャル・ホテルステイが、ご好評につき2018年1月1日（月）まで延長となりました。

東京都心のウォーターフロントという、最高のロケーションを活かし、観光の拠点としていただくのはもちろんホテル内のスパやレストランで一流のサービスを堪能するリラクセステイもおすすめです。コンラッド東京には、芸術的な素材の組み合わせと洗練された味わいが人気のモダンフレンチ「コラージュ」をはじめ、個性あふれる4つのレストランと、スタイリッシュなバーラウンジが揃います。

スペシャル・ホテルステイでの滞在中はレストランのご利用料金も20%割引となります。この機会に、ぜひ感動のディナー&ステイをお楽しみください。

詳細は、クラブウェブサイトログインして、画面上部に表示される通知欄をご覧ください。

2018年、屋久島に待望の提携リゾート登場

樹齢7200年と言われる縄文杉や、『もののけ姫』の舞台にもなった苔むす森に象徴される神秘的島、屋久島。「国内で行ってみたい旅先」のアンケートをとると、必ず上位にランクインする人気の旅先です。クラブメンバー様の中にも、いつかは行きたいと考えている方もいらっしゃるかもしれません。

2018年、その機会がやってきます。屋久島の大自然に抱かれ優雅に佇むsankara hotel&spa 屋久島が、新しくクラブパートナーとなることが決まりました。上質なホスピタリティと、太古の息吹に身を浸す贅沢を体験しましょう。

宿泊予約の開始のご案内が可能となり次第、クラブウェブサイトやクラブトラベラーでお知らせいたしますので、楽しみにお待ちください。



天皇皇后両陛下の屋久島ご訪問のニュースで、ますます注目が高まります。

クラブメンバーの 皆様からの嬉しい声

ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブのメンバー様から
寄せられた、滞在中の思い出やおすすめの情報などをご紹介します。

クラブトラベラーでは、
クラブメンバー様の素敵な
リゾート体験談を募集しています。
お気に入りのヒルトン・グランド・バケーションズ
のクラブリゾートについて
ご感想を届けませんか？
feedback@clubtravelerjapan.com
までEメールをお送りください。

2009年からクラブメンバー様である酒井様より

アクセス至便な大好きなリゾート

ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ・アット・タスカ
ニー・ビレッジに3度目の滞在。ここは、空間が広々としており、
さらに1ベッドルーム以上のお部屋にはジャグジーのバスタブ
も付いていて、大変気に入っています。娘はお買い物が大好
きなので、アウトレットが隣にある他、スーパーにも徒歩圏内
という立地も気に入っています。そのため、ついつい買い過ぎ
て荷物が多くなった時や夜遅くまで買い物しても安心。また、
バス停も近く、すぐそばにはレストランやファストフード店もある
ので滞在には困りませんよ。



FROM:HGVC

1日の旅の疲れを癒すため
にも、外出先から戻った時に
感じる、空間の心地よさは大
切ですよ。ここは湖を取り
囲むように建てられており、
風光明媚な湖畔の遊歩道を
散策するだけでも気持ちが
良く、おすすめです。

FROM:HGVC

とても素敵な時間を過ごされ
たようですね。ワイキキはどの
店も混み合うことが多いです
が、実はホクラニ・ワイキキの
ロビー階にあるカフェ・マナ
・モナが穴場。人気店・つくね家
プロデュースで味も折り紙
付きです。



2016年からクラブメンバー様である菊池様より

初めてのハワイはホクラニで大正解！

2017年3月中旬、私達夫婦と妻の妹の3人でハワイを初訪問。
ホクラニ・ワイキキに滞在しました。初ハワイ、初リゾートの利
用で若干の不安もありましたが、想像をはるかに超えてハワイ
は素敵な場所でした。ホクラニ・ワイキキは、ワイキキの中心
部にあり、何と言ってもアクセスが便利。ショッピングスポット
やビーチにも近く、充実した滞在となりました。オプション
ツアーでは、真珠湾、マウイ島などに足を運び、ハワイを堪能。
リゾートのスタッフの皆様もとても親切で、ゆったりとした素敵
な時間を過ごすことができました。

紅葉と美食に酔う

日本の四季を感じられる風景を愛でながら、その土地の旬の味を食す。
 それこそが、バケーションの醍醐味と言うものです。
 今回は、紅葉名所と名高い富士五湖と御宿の魅力に迫ります。

▲河口湖から望む、富士山と紅葉。これぞ日本情緒を感じさせる自然の美です。紅葉まつり期間中は出店も登場し、多くの観光客でにぎわいます。

【湖×紅葉×美酒】

富士五湖

世界遺産「富士山-信仰の対象と芸術の源泉」の構成資産に数えられる富士五湖。山梨県を代表する観光名所であり、その雄大な景観を一目見ようと国内外から多くの観光客が訪れます。なかでも、山麓の木々が色濃く染まりゆく秋は、観光のベストシーズン。紅葉と富士山が織り成す絶景は、えも言われぬ美しさです。観光の中心地である河口湖周辺は、約60本もの巨木が連なる「もみじ回廊」、真っ赤な紅葉のアーチ越しに富士山、河口湖を眼前に捉える「もみじトンネル」など見どころ多数。11月1日～23日は「富士河口湖紅葉まつり」が行われ、河口湖北岸がライトアップされます。闇夜に浮かび上がる富士山と赤く燃える紅葉の幽玄な世界を堪能しましょう。河口湖を

訪れたなら、車を約20分走らせて富士五湖最大の山中湖へ。紅葉に彩られた旭日丘湖畔緑地公園は、ゆっくりと散策を楽しむには最高のスポットです。600m続く紅葉並木には、思わず息を呑むことでしょう。そして、紅葉とともに味わいたいのが山梨県の美酒。山梨県は国内最大のワイン産地であり、明治時代にワイン醸造を始めた日本のワイン発祥の地でもあります。注目は、1923年創業の「グレイスワイン」(grace-wine.com)。世界最大級の国際ワインコンテスト「デキャンター・ワールドワイン・アワード」にて同メーカーのワインが4年連続金賞を受賞。山梨県には優れたワイナリーが数多く点在しているので、ワイナリー巡りもおすすめです。



▲日本ワインの聖地、勝沼町に佇む「グレイスワイン」では、ワインの歴史に耳を傾けながら、試飲を楽しめます。



【滝×紅葉×海の幸】御宿

▲例年11月下旬～12月上旬に見頃を迎える養老溪谷。遅い時期まで見られることもあり、紅葉巡りの“シメ”に訪れる観光客も多いようです。

千葉県房総半島に位置する御宿町は、白い砂浜が広がる美しい海と緑豊かな自然に恵まれた穏やかな地。都会の喧騒を離れ、自分のペースでゆったりとパケーションを楽しむには最適なエリアです。紅葉の名所として名を馳せる「養老溪谷」までは車で約35分。「懸崖境」「中瀬遊歩道」「筒森もみじ谷」など、至る所で赤く染まった木々を目にすることができます。紅葉狩りのハイライトは県内一の名瀑「栗又の滝」。滝壺から下流に向けて遊歩道が設けられており、紅葉が映り込む川のすぐ側を歩くことができます。養老溪谷のハイキングコースは、栗又の滝を起点とした初心者向けの「滝めぐりコース」など3通り。養老溪谷観光協会の公式サイト（youroukeikoku.com）でハイキングコースマップをダウンロードできるので、パケーションの計画に活用してみたいかたがおすすめです。

また、秋の御宿は「外房イセエビ」や「外房つりきんめ鯛」といった海の幸が潤うシーズン。上質な脂がたっぷりとした金目鯛は、熟成されたひやおろしいただきます。目と舌で秋を感じる、至福の時を過ごせるはずです。

《おすすめリゾート》

サンダンス・リゾート御宿 (#SF39 / SG39)

目の前はビーチという最高のロケーション。オーシャンビューの客室は豊敷きの和室になっており、癒しの時をお過ごしいただけます。



▲秋は伊勢海老、冬から春は金目鯛が旬を迎えます。刺身や寿司、天ぷら、煮物と多彩な調理法でお楽しみください。

《おすすめリゾート》

サンダンス・リゾート 河口湖 (#SF34 / SG34)

河口湖から車で約10分、緑の木々に包まれた自然豊かなリゾート。豊敷きの空間を備えた広い和洋室は、幅広い年齢層に好評です。

サンダンス・リゾート 山中湖 (#SF37 / SG37)

山中湖の湖畔に佇み、観光の拠点に最適です。客室はゆったりとしたヴィラタイプ。BBQエリアでは家族で屋外グルメを楽しめます。



▶山中湖も、10月27日～11月12日に「夕焼けの渚・紅葉まつり」を開催。優しく温かな光が旭日丘湖畔緑地公園を照らします。

■リゾート交換の申し込み方法

リゾート情報は、club.hiltongrandvacations.com にログインし、ダッシュボードの [クラブメンバー・パートナーズ] に表示されるRCIのリンクをクリックすると確認できます。

STEP 1

日程を決めます

週単位でのご利用は、チェックイン希望日の2年前から、1泊単位でのご利用は10ヶ月前から予約が可能です。

STEP 2

リゾートを選びます

ウェブサイトでキーワードや条件を入力して、交換できるリゾートの情報をチェック。必要なポイント数の確認もお忘れなく。

STEP 3

申し込みをします

利用したいプランを見つけたら、お電話でお申し込みを。

☎ 0120-805-811または、03-6866-4900 (日本国外・携帯電話から)にご連絡ください。音声ガイダンスで6番を選んでください。

STEP 4

交換成立

申し込み条件で、空室が見つければ、リゾート交換の成立です。

パケーションの準備を開始しましょう!

RCI®

Because your vacation means the world to us.
あなたの素敵なパケーション、それが私たちの全てです

RCI Asia Pacific Singapore, LLC

電話: ☎ 0120-805-811

日本国外・携帯電話から 03-6866-4900

音声ガイダンスより6番を選択してください。
営業時間 (日本時間) / 月～金曜: 午前9時～午後6時 / 土曜: 午前9時～午後2時
日曜日、日本の祝日およびシンガポールの一部の祝日 (クリスマス・元旦) は休業

自転車でハワイ散策

クラブメンバー様からいただいたバケーションの思い出をご紹介します。

クラブトラベラーでは、クラブメンバー様の素敵な体験や思い出を掲載していきます。
インタビューにご協力いただける方を募集中です。
ぜひ、feedback@clubtravelerjapan.comまでメールをお送りください。



予定をたくさん詰めて過ごしていましたね。しかし、最近はその日の気分ですべてのエリアを決めて、レンタサイクルでハワイの街並みを巡るのが好きです。ワイキキからダイヤモンドヘッド、ダウンタウン、そしてチャイナタウンなどはリゾートから自転車で十分に移動できる範囲です。自転車散策の魅力は何と言っても、その時の気分や直感で、寄り道をしたり、車では通れない細い道を抜けたりして、思わぬ風景に出会えることですね。散策途中、休憩も兼ねて雰囲気の良いようなカフェへふらっと立ち寄って、おいしいコーヒーをいただきながら街並みを眺めていると、まるで現地で暮らしているかのような気分になります。また、何度も行ったアラモアナビーチも自転車であればマジック・アイランドの最先端まで行くことができるので、おすすめです。大好きなハワイで妻と2人、のんびり気ままな時間を楽しむのは本当に幸せですね

「昔から夫婦ともにアクティビティが好きなので、ハワイに行くとき必ず乗馬とシュノーケリングも楽しんでいます。特に思い出に残っているのは、ハワイ島にあるワイピオ渓谷での乗馬体験です。四輪駆動車で渓谷の下まで向かい、そこから馬に乗って雄大な自然を存分に体感しました。日本では見られないような熱帯雨林や滝などダイナミックなハワイの自然に触れることができます。乗馬ならではの心地よいリズムに身を任せ、滝の流れる音に耳を澄まし、最高の気分が味わえました」

「ハワイに行く時は、毎回妻が手作りしてくれたアロハシャツを着ています。妻がハワイの生地屋さんでお気に入りの生地を購入して、帰国後に次のハワイバケーション用に洋服を作ってくれるのです。妻は涼しげなムーニー、私はアロハシャツ。この年齢になっても夫婦ペアアロハでハワイの街を歩くのは楽しいものです」

下田平満様 英子様ご夫妻

2006年よりクラブメンバー
最近の旅：ハワイ、バリ島、キューバ
今までに旅した国は
10ヶ国以上



「これまで仕事やプライベート含めて色々な国に行っていますが、ハワイデビューは意外と遅く56歳の時でした。初めて訪れたハワイのゆったりとした空気に魅了され、それ以来、妻と年に1度か2度ハワイでバケーションを楽しんでいます。特にGW明けのハワイバケーションは我が家の恒例行事なのですが、雨期にもかかわらず毎回気候に恵まれ、いつも素敵な思い出を作っています」

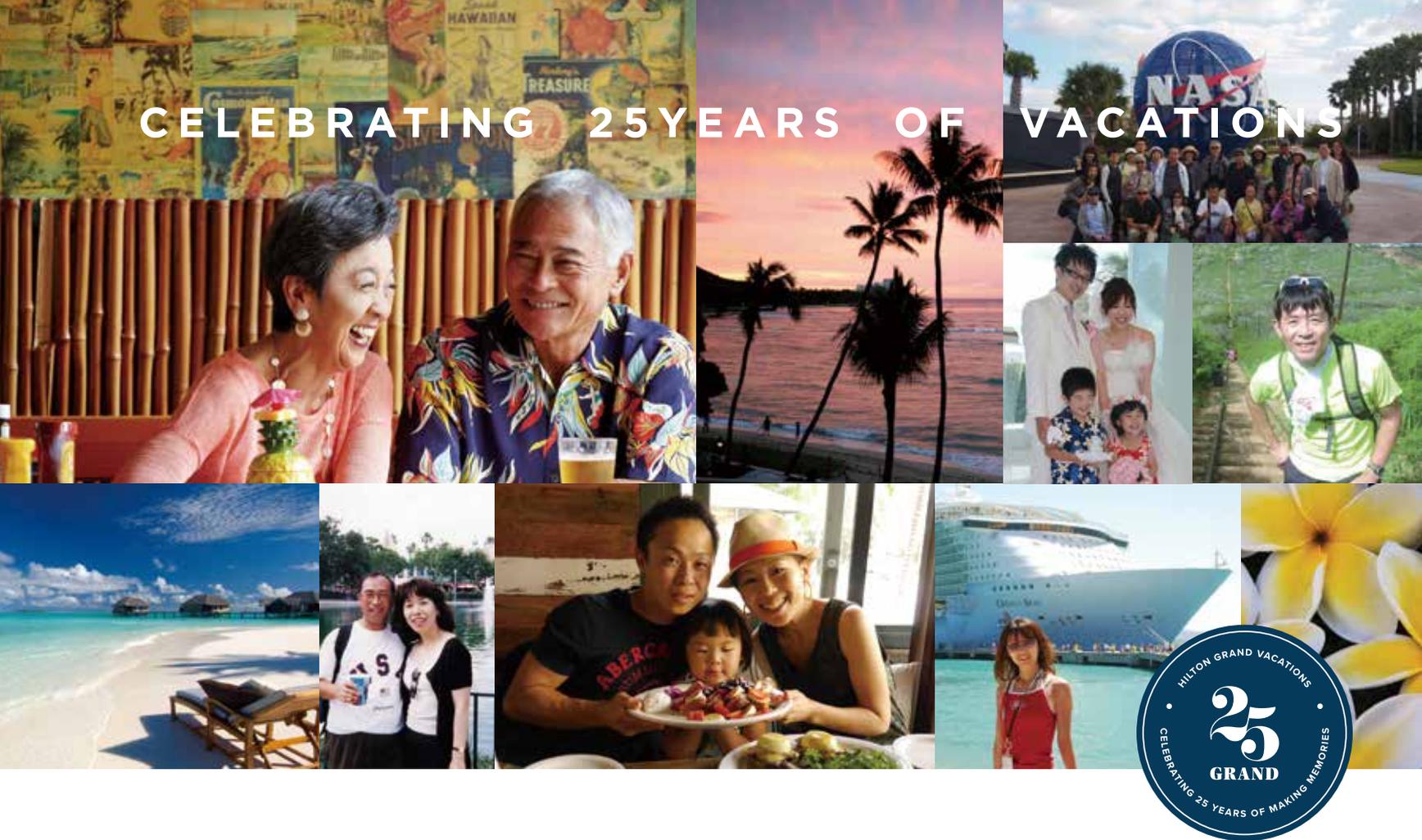
「ハワイへ何度も訪れるようになり、滞在期間中の過ごし方にも変化がありました。当初は有名スポットの観光やオプションツアーなど

下田平満様の
おすすめ

「カイルキエリアにはグルメスポット以外にもハワイアン生地の品揃えが豊富な生地屋さんがあります。日本にはない生地やハワイらしい生地を見つけるのが楽しいですね」と、英子様が教えてくれました。HISのクラブメンバー様専用デスクで航空券を購入すると、街歩きに便利な「レアアトローリー7日間乗り放題チケット」などの特典がご利用可能です。



CELEBRATING 25 YEARS OF VACATIONS



皆様の笑顔が私達の誇りです

家族や大切な人と、大好きな場所で「暮らす」ように過ごす、
タイムシェアという新しいバケーションスタイルも今年で25周年を迎えます。

この四半世紀の間に、皆様の「第2の我が家」で

いくつもの笑顔と思い出が紡がれました。

これまでも、これからも、私達はバケーションのある人生を応援します。

ヒルトン・グランド・バケーションズ25周年記念
感謝の気持ちを込めて、素敵なキャンペーンを開催いたします！

詳しくは12月配信のeニュースレターにてご紹介いたしますので、ぜひご覧ください。

A VACATION STATE OF MIND

